


HAMILTON



HAMILTON PSR | 取扱説明書

お買い上げいただいた Hamilton PSR は、ボタン操作で時刻表示を点灯させることができます。



標準



点灯

時刻の標準表示

Hamilton PSR は AM/PM 形式で時刻を表示します。



時間と秒の点灯



プッシュボタンを短く押すと、時間が点灯します。

それ以上操作しなければ、4 秒後に標準モードに戻ります。



時間が点灯している間にもう 1 回プッシュボタンを押すと、秒が表示されます。

さらにもう 1 回プッシュボタンを押すと、すぐに標準表示になります。

それ以上操作しなければ、10 秒後に標準モードに戻ります。

1. 調整モードの作動

プッシュボタンを3秒間押しすと、時間調整モードになります。

1から8までのステップにしたがって操作してください。

調整する時間が点滅し、右側に "A" または "P" の記号が表示されます。これにより、時間が午前 "AM" なのか午後 "PM" なのかがわかります。

それ以上操作しなければ、5秒後に標準モードに戻ります。

備考：表示が標準モードに戻ると、最後に実施された変更の内容が登録されます。これは調整のどのステップにおいても同じです。



標準表示

12:00

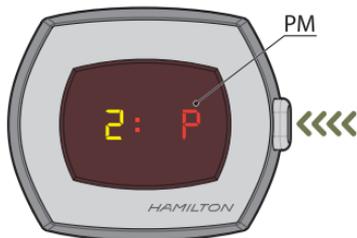
調整モード：表示が点滅する

12:00

2. 時間の調整 (AM/PM)

プッシュボタンを1回押しすごとに1時間単位で時刻が進みます。

例：4回押しすと、10時 (AM) から2時 (PM) に変わります。



3. 10分単位の調整への切り替え



時間の調整後、プッシュボタンを2秒間押すと、10分単位の調整へ切り替わります。それ以上操作しなければ、10秒後に標準モードに戻ります。

4. 10分単位の調整



プッシュボタンを1回押すごとに10分単位の時刻が進みます。

例：2回押すと、44分になります。

5. 1分単位の調整への切り替え



プッシュボタンを2秒間押すと、1分単位の調整へ切り替わります。それ以上操作しなければ、10秒後に標準モードに戻ります。

6. 1分単位の調整



プッシュボタンを1回押すごとに1分単位の時刻が進みます。

例：3回押すと、2:47になります。

7. 秒の調整への切り替え

分の調整後、プッシュボタンを2秒間押すと、秒の調整へ切り替わります。

備考:時刻の調整時、秒は自動的にゼロに戻ります。

それ以上操作しなければ、60秒後に標準モードに戻り、秒は自動的に再スタートします。



8. 秒の再スタート

プッシュボタンを短く押すと、秒がゼロから再スタートし、表示はすぐに標準モードに戻ります。

秒まで正確に調整するには、調整する時刻を基準時間に対して予め1分進めておきます。

例:時計を2:47に調整し、基準時間(2:46)が2:47になる瞬間にプッシュボタンを押します。



電池切れについて

電池切れが近づくと、標準表示が点滅します。



電池切れ予告表示

表示が点滅している間にプッシュボタンを短く押します。“bat”が表示され、電池をただちに交換する必要がありますことを知らせます。

プッシュボタンをもう1回押すか、4秒間待つと、点滅する標準表示に戻ります。

備考：表示が点滅していても、時計は正常に機能し続けています。また、調整を行うことも可能です。



電池を交換する場合は、
HAMILTON 正規メンテ
ナンス センターまたは
HAMILTON 正規販売店
にご依頼ください。

HAMILTONWATCH.COM